



広報

平成17年(2005年)

10月1日発行 No.9

南あわじ 10

9月3日、府中八幡神社(複列)で行われた「第30回南あわじ市少年相撲府中大会」。市内の10小学校から約130人が参加し、熱戦が繰り広げられました。
(17・28ページに関連記事)



主な内容

市政ひろば…………… 2～7
介護保険制度が10月から改正 …… 8～9
下水道の処理区が拡大…………… 10～13
お知らせ…………… 14～17
まちかどトピックス…………… 18～19

情報瓦ばん…………… 20～21
まなびの扉…………… 22～23
心のかけはし…………… 24～25
いきいき健康生活…………… 26～27
まちを彩る花・季節の健康レシピ…………… 28



南あわじ市誕生記念式典

南あわじ市の誕生を祝い、その船出にご功労のあつた方を招き、今後の飛躍を誓い合う「南あわじ市誕生記念式典」が9月3日、文化体育館で開催されました。

式典には、国や県、自治会など各種団体の代表者ら約千人が出席。オープニングに淡路人形座と三原中学校郷土部、南淡中学校郷土芸能部に

よる「えびす舞」が行われ、中田勝久市長と蓮池洋美議長とともに、市旗が掲揚されました。

中田市長は「皆さま方のご

努力とご尽力に感謝を申し上げますとともに、度重なるご労苦に敬意を表します。四つの町が持つ優れた特徴『ふるさと資源』をより一層進化・成長させ、大きな夢を実現していきたい」と力強く式辞を述べました。

この後、合併功労者表彰では、久元喜造総務省大臣官房審議官から旧四町長らに総務大臣表彰が伝達され、



▲活きのよい鯛を釣り上げた「えびす舞」

資源をまちづくりを



▲式辞を述べる中田勝久市長

（旧南淡町長、石金政宏（旧緑町議会議員）、砂田景洋（旧三原町議会議員）、長船吉博（旧南淡町議会議員）
兵庫県知事感謝
金山和永（旧緑町長）、長江和幸（旧西淡町長）、森紘一（旧南淡町長）
合併功労者感謝（南あわじ市長）
門康彦、西垣嘉夫、萩山利夫、楠直茂、楠和廣、菅歳美、富本猛、野口健一郎、北村利夫、松井睦機、故堀川博文、中村三千雄、島田美代次、齋藤勝巳、平池啓子、児玉昌士、不動修、柴田孝八、志智宣夫、川西淳子、本田宏、中田忠廣、藤江昭治、仲岡啓子、松本俊一、岩川貢、竹田和美、酒部克美



▲囃による和太鼓の演奏

アトラクションでは和太鼓グループ「囃」による体に響きたる力いっぱい演奏が行われ、式典に華を添えました。
受賞者は次のとおり（順不同・敬称略）。
合併功労者表彰（総務大臣）
金山和永（旧緑町長）、長江和幸（旧西淡町長）、中田勝久（旧三原町長）、森紘一

第1回食まつり・畜産共進会

南あわじ市の農業や漁業、地場産業などの「食」の魅力を多くの方に知ってもらい、南あわじ市の将来像『食』がはぐくむふれあい共生の都市』の構築を目指そうと、「第1回食まつり・畜産共進会」が九月三・四日、淡路島牧場で開催されました。



▲淡路ビーフの振る舞い

乳牛の部

◆名譽賞 未經産の部ⅡYSD・キャニオン・チャンピオン・イレース（安田正一（神代）、経産の部Ⅱデリーメードファーム・カールトン・スターフィールド（賀集一裕（賀集））
◆優秀賞 未經産の部Ⅱグッドリバー・ジャッキー・ジョーック（島田一郎（市））
◆経産の部Ⅱホーリービー・ダダーン・コップ（堀部悌二（八木））
◆優等賞 犢1部Ⅱ名前申請中



▲畜産共進会（乳牛の部）

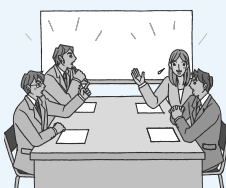
会場では、南あわじ市内でとれたたまねぎや水産物、手延べ素麺などの食材の販売に加え、淡路ビーフや牛乳、野菜苗などが無料で配布され、二日間約六千五百人の来場者が訪れ、にぎわいました。
また、市内の酪農家によって育てられた乳牛と和牛の体格や毛並み、肉付などを競い合う、共進会が行われました。
和牛の部で名譽賞に輝いた藤原貢さんは「畜産が好きだからこそこの賞がいただけたのだと思う」と喜んでいました。

◆共進会成績
（主な成績のみ。「」は出品者、敬称略）
（加登孝明（八木）、犢2部Ⅱピクチャーファーム・チョー・カッコイイ（木田有（北阿万）、第1

ふるさと活かした

市民主役のまちづくり 南あわじ市「100人委員会」委員の募集

南あわじ市では、市民の多様な意見を市政に積極的に取り入れ、「市民が主役のまちづくり」を推進するため、市長から提示されたテーマについて協議したり、日常生活での問題解決策などを市長へのまちづくり提案としてまとめたりする100人委員会の委員を募集します。



- ◆応募資格 次のすべての条件を満たしている人
 - ①まちづくりへの参画に意欲と責任を持っている人
 - ②18歳以上で市内在住または在勤の人
 - ③市の他の審議会などの委員でない人
- ◆任期 平成17年11月～平成19年3月
- ◆応募方法 便せんなど（様式自由）に、住所、氏名、性別、生年月日、電話番号、職業、志望理由（200字程度）を明記したものを郵送、FAXまたは電子メールで企画調整課まで送付ください。（書類は返却しません）
- ◆応募締切 10月17日（月）必着
- ◆注意事項 提出書類に虚偽の記載が認められた場合は、委員就任後であっても委嘱を取り消すことがあります。
- ◆申込み 企画調整課 ☎50-3032 ☎50-3052
〒656-0592 南あわじ市福良甲512
Eメール：kikaku@city.minamiawaji.hyogo.jp

部Ⅱグッドリバー・ジャッキー・ジョーック（島田一郎（市）、第2部Ⅱピクチャーファーム・ローマン・プログレス（OFJシンジ

ケート（北阿万）、第3部Ⅱスーリンファーム・ブローカー・スタライイト（藤田隆（北阿万）、第4部ⅡYSD・キャニオン・チャンピオン・イレース（安田正一（神代）、第5部Ⅱアリスト・シルキー・クレイタス（山田正（志知）、第6部Ⅱインフニットデール・イトー・ケリー（宮地英夫（八木）、第7部Ⅱローマンデール・テラソン・アイジョン（榎本守（神代）、第8部Ⅱエーペリーエフ・リー・マリー（堤茂樹（賀集）、第9部Ⅱホーリービー・ダダーン・コップ（堀部悌二（八木）、第10部Ⅱ出品なし、第11部Ⅱフォーシーズ

ンズ・DA・ダイアン（谷田収作（志知）、第12部Ⅱデリーメードファーム・カールトン・スターフィールド（賀集一裕（賀集））
和牛の部
◆名譽賞 らんこ（藤原貢（倭文））
◆最優秀賞 1席Ⅱみみりん（片山長次（八木）、2席Ⅱひでくに2（里深寛（榎列）、3席Ⅱなお（河西俊彦（志知）、4席Ⅱけんた（原田健二（倭文）、5席Ⅱもえか（下原博（伊加利）、6席Ⅱあおい（山野富靖（倭文）、7席Ⅱはつち（福原繁明（津井）、8席Ⅱちよこ（西東清積（倭文）、9席Ⅱひかる（佐野吉治（阿万））



2005 国勢調査

～あなたの調査票には日本の、南あわじ市の大切な未来がつまっています～

10月1日現在の状況をご記入ください！

Q 国勢調査ってなに？

A 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象とした、国の最も基本的な統計調査です。国内の人口・世帯などの実態を把握するためにおこなわれています。国勢調査の「国勢」とは、「国の情勢」を意味します。

Q 調査の方法は？

A 9月下旬から国勢調査員が、市内全世帯を訪問して調査票を配布し、10月1日現在の状況を調査票に記入していただきます。そして、10月上旬に再度各世帯に訪問して調査票を回収します。必ず鉛筆で記入してください！

Q 国勢調査員は、どんな人なの？

A 調査票を配布、回収する国勢調査員は、市長の推薦に基づいて総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。各自治会より推薦していただいています。

Q どんなことを調べるの？

A 男女の別・出生の年月・国籍・就業状態・通勤・通学地などを世帯員一人一人について調べます。また世帯の種類・世帯員の数・住居の種類など世帯についても調査します。

Q 調査結果は、どんなことに使われるの？

A 各種行政施策（都市計画や社会福祉、経済政策、防災計画）の基礎資料としてまた、議会議員の数の決定、地方交付税交付金の算定基準などに活用されます。

総務省・兵庫県・南あわじ市

衆議院議員総選挙の結果

9月11日に衆議院議員総選挙が行われ、小選挙区選出議員選挙（兵庫県第9区）では、西村やすとし氏が当選しました。当市における投票結果は次のとおり。

当日有権者数 44,205人
投票者総数 32,303人
投票率 73.08%

※小選挙区選出議員選挙の数値

平成18年南あわじ市成人式



- ◆日時 平成18年1月8日（日）13:30～
 - ◆会場 文化体育館（北阿万筒井）
 - ◆問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37-3020
- ※詳細が決まり次第広報紙等でお知らせします。

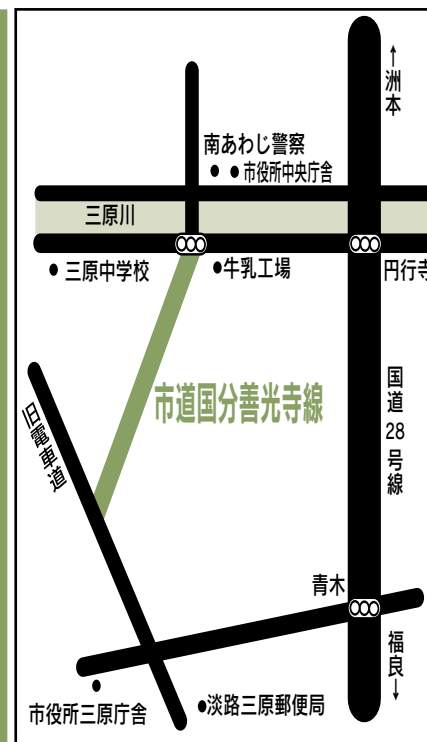


▲人権研修会を実施

南あわじ市では「人権尊重

のまちづくり」を掲げ、人格を認め合い共に生きるまちづくりを推進しようと、全職員を対象に「人権研修会」を行いました。講演では、部落開放同盟南あわじ市連絡協議会の事務局長から体験談が話され、続いて淡路教育事務所の人権教育推進員から障害者や高齢者への人権問題解決への提言が行われました。

市役所全職員を対象に人権研修会を実施



市道国分善光寺線が九月一日、開通しました。この道路は平成十年に着工し、総延長七百八十メートル、歩道路肩を含む総幅員が十一

市道国分善光寺線が開通

メートルになります。

幹線市道を結ぶ道路の完成により中学校通学路の安全確保と市民生活、産業振興に大いに役立ちます。

結果を公開中

地域情報化市民アンケート

市民の情報化の現状とニーズを把握するために「地域情報化市民アンケート」を六月に実施し、その結果が南あわじ市のホームページ（<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>）で公開しています。この結果は南あわじ市の地域情報化計画の策定に役立てられます。ご協力いただいた約一千人の皆さん、ありがとうございました。なお、来月号の広報紙では概要を紹介いたします。

◆問い合わせ 情報課 ☎43・5003

道路・航路に影響 台風14号の通過

九月四日から七日にかけて九州に接近・縦断した台風14号の強風や高潮で、市内各地で影響が出ました。

主なものは次のとおり。

▼欠航 沼島汽船…四日朝～七日昼 ▼通行止め 大鳴門橋…六日昼～七日早朝、県道洲本南淡線（灘土生～洲本市中津川）…五日昼～七日夜、市道阿万一五〇号線（丸田・

年金だより

会社員の妻など

扶養配偶者も届出が必要

会社員などの扶養配偶者で、二十歳以上六十歳未満の方（第三号被保険者）は自ら国民年金の保険料を納める必要

要はありませんが、第三号被

保険者としての届出が必要です。

届出が遅れたり、おこたつたりしますと、将来年金が受けられなくなる場合があります。必ず届出を行なってください。

届出は配偶者の勤務先を経由して届出します。（健康保険の扶養届と第三号被保険者の届出を同時に行います）また、昭和六十一年四月以降、届出を忘れていた期間のある方は、さかのぼって「第三号被保険者期間」として認められる「特例届出」ができます。

詳しくは、明石社会保険事務所（☎078・912・4916）へお問い合わせください。

◆こんなときは届出が必要です

こんなとき	被保険者の種別	届出先
配偶者に扶養されるようになったとき	第1号→第3号	配偶者の勤務先
会社を退職して、配偶者の扶養になったとき	第2号→第3号	配偶者の勤務先
配偶者が会社を退職したとき	第3号→第1号	市町の窓口
収入が増えて扶養からはずれたとき、または離婚したとき	第3号→第1号	市町の窓口
20歳到達時、既に第2号被保険者に扶養されている配偶者	未加入→第3号	配偶者の勤務先

ター一人 ▼停電 約千三百軒
▼累計雨量（五日～七日） 緑六五ミリ、西淡九二ミリ、三原一二四ミリ、南淡一〇五ミリ。

ふれあい市長室

地域の活力は人

南あわじ市長 中田勝久

天高く馬肥ゆる好季節を迎えましたが、味覚を大いに楽しみ過ぎ、食欲旺盛な人達には夏バテ回復を通り過ぎて、今度はダイエットにと気を配る光景が目につく小生です。

さて、新市発足後初めての敬老会が九月十九日敬老の日に市内旧町単位の四か所で、婦人会、女性会の皆様方の世話を頂き開催され、健康で長寿をまっとうすることの喜びを市民の皆さまで祝福いたしました。現在六十五才以上の方は市全体で約一万四千人、高齢化率は二十五・五％になっております。

今後、少子高齢化は益々進み、人口動向予想で淡路島全体の人口が四十五年後、現在より五万五千人減になると予想されています。少子化対策は実践あるのみと考え、本年度予算の中で新たに保育所・幼稚園の同時入所時の一人分の保育料を無料化、三歳児までの通院費と入院費の無料化、更に三歳児から就学前までの子ども一回当たりの医

療費を七百元から五百円へ引き下げております。学童保育（小学三年生までの保育事業）もまずは旧町単位で一箇所実施するよう進めております。

高齢者対策として、元気で長生きしていただくよう、単位老人会へは県の支援基準である一クラブ十二万円に引き上げ、老人会活動を活発にしていただけよう配慮いたしました。

現在、市の介護保険、国民健康保険、老人保健の合計は、百五十四億円となり、市予算の総額五百四十六億円の約三割を占めております。

市民の皆さんが健康で元気に日常生活を送っていただくことは市にとりましても大事なことは申すまでもありません。私の持論は「地域の活力は人」であります。これからの南あわじ市の飛躍に高齢者の方々の経験と知恵、市民の力強い参画をお願いし、敬老の日を迎えられた方々に、心からのお祝を申し上げます。

10月30日(日)

は、南あわじ市議会議員選挙の投票日です

告示日(立候補届出日)は10月23日(日)です

投票について

投票できる人

○年齢要件

昭和60年10月31日までに生まれた人

○転入要件

平成17年7月22日までに転入し、引き続き南あわじ市内に住所を有する人

○転出要件

投票日当日までに転出した場合は、その時点で選挙権を失いますのでご注意ください。

投票所の変更について

○松帆小学校体育館から松帆活性化センターに変わります。

《松帆北方、塩浜、江尻、高屋乙地区》

不在者投票について

○他の市町村での不在者投票

仕事や学業などの都合で市外に滞在のため、市内での投票ができない人は、滞在先の市区町村選挙管理委員会です。投票方法は次のとおりです。

①南あわじ市選挙管理委員会に、投票用紙等を請求してください。

必要書類…「投票用紙等請求書兼宣誓書」(南あわじ市ホームページ「申請書ダウンロード」からダウンロード、または南あわじ市選挙管理委員会へ請求してください。)

②投票用紙・投票用封筒(外封筒・内封筒)のほか、不在者投票証明書が送られます。

③告示日の翌日から投票日前日までの間に、最寄の市区町村選挙管理委員会に出向き、投票をします。ただし、投票できるのは選挙管理委員会の業務時間内《土日は閉庁日のため、期間は10月24日(月)～28日(金)》となっていますので、念のため投票前に最寄の市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

※請求書は、10月14日(金)から受付ます。

※必ず請求者本人が自筆した請求書を、市選挙管理委員

会にご連絡のうえ、送付してください。(Eメールでの請求はできません。)

○病院、老人ホーム等の指定施設での不在者投票

都道府県選挙管理委員会から指定を受けている病院、老人ホーム等の施設に入院または入所されている方は、指定施設内で不在者投票ができます。投票を希望される方は施設の管理者にお申し出ください。

期日前投票について

投票日当日、仕事や旅行などで投票ができない人は期日前投票ができます。

期日前投票の時間、場所は次のとおりです。

期日前投票所の場所

市役所緑庁舎、市役所西淡庁舎、三原公民館、南淡図書館、沼島総合センター(ただし沼島に選挙権のある方のみ) ※沼島総合センター以外の4投票所においては、どちらでも期日前投票ができます。

平成18年度

市県民税の改正

定率減税の見直し

定率減税が2分の1に縮減されます。

改正前	改正後
市県民税所得割額の15%相当(4万円を超える場合は4万円)	市県民税所得割額の7.5%相当(2万円を超える場合は2万円)

(参考) 所得税の定率減税について
所得税の定率減税も平成18年1月から、所得税額の20%相当額(上限25万円)から10%相当額(上限12.5万円)に見直されます。

人的非課税の範囲の見直し

年齢65歳以上の方のうち、前年の合計所得金額が125万円以下の人に対する非課税措置は、平成18年度分の市県民税から段階的に廃止となります(昭和15年1月1日以前生まれの人の税額が、平成18年度分は3分の1、平成19年度分は3分2、平成20年度分からは全額となります)。

公的年金等控除の改正

改正前(65歳以上)		改正後(65歳以上)	
その年中の公的年金等の収入金額(A)	公的年金等控除額	その年中の公的年金等の収入金額(A)	公的年金等控除額
260万円以下	140万	330万円以下	120万円
260万円超～460万円以下	(A)×25%+75万円	330万円超～410万円以下	(A)×25%+37万5千円
460万円超～820万円以下	(A)×15%+121万円	410万円超～770万円以下	(A)×15%+78万5千円
820万円超	(A)×5%+203万円	770万円超	(A)×5%+155万5千円

高齢者控除の廃止

その年の12月31日現在において年齢が65歳以上で、その年の合計所得金額が1000万円以下の人に適用されていた「高齢者控除」が

平成17年分の所得税から廃止されます。これに伴い市県民税も「高齢者控除」48万円が廃止となります。

また、年金受給者65歳以上の公的年金等控除額が少なくなります。(別表)

均等割の全額課税

均等割の納税義務を負う夫と生計を同一にする妻で、夫と同じ市内に住所を有する人の均等割については、平成17年度分は2分の1(2000円)でしたが、平成18年度分からは全額課税4000円+県民税800円となります。

県民税の新設

兵庫県では、「緑」の保全・再生を社会全体で支える仕組みとして、「県民税」(県民税均等割の超過課税)を平成18年度から導入します。

税率…個人800円(年額)

税務課からのお知らせ

国民健康保険税 3期
市・県民税 3期

の納付は10月31日(月)までお願いします
税務課 ☎43-5022

薬と健康の週間

10月17日(月)～23日(日)

知ってる? 聞いている? お薬のこと

- 説明書を読み、薬は正しく使いましょう。
- 用法・用量を守りましょう。
- 薬についての相談は、医師、薬剤師等専門家に!



市税徴収特別対策本部を設置

ご承知のとおり日本国憲法第30条では、「国民は、納税の義務を負う」となっています。

南あわじ市では多くの人は納税してくれているのですが、残念ながら、一部の人はこの義務を果たしていただけていません。

「税金が皆さん方の社会を支えているのです。」

南あわじ市では、納税の公平性から見て、このような滞納者をなくすために、「市税徴収特別対策本部」を設置し、10月～12月を「徴収強化月間」と定め、10月には国民健康保険税、11月固定資産税、12月住民税をそれぞれの月間目標として、滞納者に対し次のような方法により、強力な徴収対策を実施することとしています。

①滞納世帯を戸別訪問の上徴

(☎43・5022)へ。

また、税の納付および分割

納税方法等の相談は、税務課

事前運動について

選挙運動ができる期間は、立候補届出が受理された時(立候補届出日は10月23日です)から投票日前日までです。届出前の選挙運動行為は、事前運動といわれ、禁止されています。

たとえば次のような行為は事前運動にあたります。

- 《事前運動の例》
- ・「〇〇君に一票を!」といった投票依頼、もしくは投票依頼と推測される文言のほったちらしを配ること。
- ・各戸訪問し、投票依頼を行うこと。(選挙運動期間中も戸別訪問は禁止されています。)
- ・候補者の氏名等(写真、似顔絵も含む)を大書きした文書を不特定多数の人に配ること。

問い合わせ

市選挙管理委員会(南あわじ市善光寺18番地27) ☎43・5004、E-Mail: senkan@city.minamiawaji.hyogo.jp



収する。

②滞納者の呼出納税相談の実施。

③電話債権・不動産・預貯金等の調査・差押え。

④既差押え物件の公売換価。以上③、④は「滞納処分」といい、市が滞納者に対し実施出来る権限です。

当市では、滞納者が無く公平な税政を保ちたいと考えておりますので、納付期日内の納税にご協力いただきますようお願いいたします。

■特定入所者介護サービス費

特定入所者介護サービス費＝基準費用額－負担限度額

※施設が設定している居住費・食費が基準費用額を下回る場合は「施設が設定した金額－負担限度額」が給付額になります。

■基準費用額

居住費 (滞在費)	食費	
	介護老人福祉施設 短期入所生活介護	介護老人保健施設 介護療養型医療施設 短期入所療養介護
ユニット型個室	1,970円	1,970円
ユニット型準個室	1,640円	1,640円
従来型個室	1,150円	1,640円
多床室	320円	320円

■負担限度額は負担段階、施設の種類等によって異なります

対象者	居住費 (滞在費)	食費	
		介護老人福祉施設 短期入所生活介護	介護老人保健施設 介護療養型医療施設 短期入所療養介護
第1段階 ・生活保護受給者 ・老齢福祉年金受給者で 世帯全員が市民税非課 税の方	ユニット型個室 ユニット型準個室 従来型個室 多床室	820円 490円 320円 0円	820円 490円 490円 0円
第2段階 世帯全員が市民税非課 税の方で、課税年金収 入額と合計所得金額の 合計が80万円以下の方	ユニット型個室 ユニット型準個室 従来型個室 多床室	820円 490円 420円 320円	820円 490円 490円 320円
第3段階 世帯全員が市民税非課 税の方で、第2段階に 該当しない方	ユニット型個室 ユニット型準個室 従来型個室 多床室	1,640円 1,310円 820円 320円	1,640円 1,310円 1,310円 320円

■対象となる方は

所得の低い方で、介護保険3施設
を利用している方です

■対象となるサービスは

- ・指定介護福祉施設サービス
- ・介護保健施設サービス
- ・指定介護療養施設サービス
- ・短期入所生活介護
- ・短期入所療養介護

上記の対象者が対象のサ
ビスを利用した場合、居住費・
食費それぞれに負担限度額が
設けられています。
限度額を超えた分は、「特
定入所者介護サービス費」と
して介護保険から支給されま
すので、限度額を超える負担

はありません。
このサービスを利用される
方は総合窓口センター等で申
請を行ってください。
申請された方には、市から
「介護保険負担限度額認定証」
を交付します。有効期限は翌
年六月末日で毎年更新の手続
が必要になります。
▽問い合わせ
保険課 ☎ 44・3003

4

所得の低い方には補足的給付
～特定入所者介護サービス費～社会福祉法人等の介護サービス
利用者負担を軽減

介護保険制度では、通常一
割の負担が原則ですが、社会
福祉法人等のサービス事業所
で介護サービス（施設サービ
ス・ショートステイ・デイサ
ービス・ホームヘルプサービ
ス）を利用する場合、次の要
件を該当する方は負担が軽減
されます。

■軽減の該当者

住民税世帯非課税の方であ
って次のすべての要件を満た
し、生計困難者として市が認
定した方。

- ①年間収入が、単身世帯で
百五十万円、世帯員が一人
増えることに五十万円を
加算した額以下の方
- ②預貯金等の額が単身世帯で
三百五十万円、世帯員が一
人増えることに百万円を
加算した額以下であるこ
と。
- ③世帯がその居住用の家屋そ
の他日常生活のために必
要な資産以外に利用でき
る資産を所有しないこと。
- ④負担能力のある親族に扶養
されていないこと。

■制度実施予定の社会福祉法人

・緑風館（広田中筋）

☎ 45・1718

・どんぐりの里（松帆樺田）

☎ 36・5630

・翁寿園（八木寺内）

☎ 42・6006

・太陽の家（八木養宜上）

☎ 43・3100

・すいせんホール（賀集野田）

☎ 53・0030

・南あわじ市社会福祉協議会
（広田広田） ☎ 44・3007

■問い合わせ

保険課 ☎ 44・3003

介護保険制度が10月から改正
～自己負担額の改正、保険者証の更新など～

1

介護保険施設の居住費と食費が
原則として自己負担となりました

- 対象となる介護保険施設
- ・介護老人福祉施設
 - ・介護老人保健施設
 - ・介護療養型医療施設

は④の補足的給付
があり、居住費・
食費に限度額が設
けられています。

居住費・食費の
負担が心配…

改正前

$$\text{施設サービス費の1割} + \text{食費の一部負担} + \text{日常生活費（理美容代など）} = \text{自己負担}$$

改正後

$$\text{施設サービス費の1割} + \text{居住費} + \text{食費※} + \text{日常生活費（理美容代など）} = \text{自己負担}$$

※栄養管理費については、引き続き保険給付の対象になります

改正前

対象者	自己負担の上限額
・生活保護受給者 ・老齢福祉年金受給者 で、世帯全員が市民 税非課税の方	1万5,000円
世帯全員が市民税非 課税の方	2万4,600円
市民税世帯課税の方	3万7,200円

改正後

利用者負 担段階	対象者	自己負担の上限額
第1段階	・生活保護受給者 ・老齢福祉年金受給者 で、世帯全員が市民 税非課税の方	1万5,000円
第2段階	世帯全員が市民税非 課税の方で、課税年 金収入額と合計所得 金額の合計が80万円 以下の方	1万5,000円
第3段階	世帯全員が市民税非 課税の方で、第2段 階に該当しない方	2万4,600円
第4段階	市民税世帯課税の方	3万7,200円

2

所得の低い方の
「高額介護サービス費」の
自己負担上限額の見直し

3

介護保険被保険者証の一斉更新！

介護保険制度の改正により、保険者証の記載も一
部変更されますので、10月上旬に新しい保険者証
を被保険者全員に郵送します。合併により3月に
保険者証を交付しておりますが、今後、介護保険サー
ビスを利用される時は今回送付の新しい保険者証を
ご利用ください。旧保険者証は総合窓口センター等
へご返却ください。

介護保険アンケートにご協力を

平成18年度からの介護保険事業の
計画を作成するにあたり、次の方を対象
にアンケート調査を実施させていただきます。

郵送またはケアマネジャーをとおし
て依頼させていただきますので、対象
となられた方はご協力をお願いします。

■対象者

要支援・要介護1認定者と、要支援・
要介護認定を受けていない方の中から無
作為抽出による約1000名

■実施時期

9月下旬から10月中旬

■問い合わせ

保険課 ☎ 44・3003

10月1日から次のとおり下水道が
使用できる区域が広がりました

- ◆八木・榎列処理区(図1)
上幡多の企業団地の一部
 - ◆神代処理区(図2)
小路・国上の一部
 - ◆福良処理区(図3)
東本町・向谷の一部、築地の全部
 - ◆賀集処理区(図4)
八幡東の全域、辻川原・西田・野田・賀集の一部
- ※処理区の図は十二十三ページをご覧ください。

このたび処理区域に入った皆さんは、トイレや台所、風呂などの汚水を『公共ます』へ流すための排水設備工事を行っていただくことになります。

また、処理区域内では、建物所有者等に次のことが義務づけられます。

- ▼汲み取り便所は水洗トイレに汲み取り便所は供用開始から三年以内に水洗トイレに改造しなければなりません。
- ▼浄化槽の廃止
汚水は、下水処理場で処理することになりますので、できるだけ早く浄化槽を廃止し

排水設備とは

排水設備とは、図のように水洗トイレ、浴室、台所などから公共ますまでの範囲をいい、皆さんが個人で設置し、維持管理する設備です。

排水設備工事の手続き

- 排水設備工事は、市が指定した指定工事店でなければ施工できません。そして、指定工事店に計画・見積(施行方法・費用・支払い条件など)を依頼し、検討してから指定業者と契約してください。
- ① 指定工事店に排水設備工事を依頼
 - ② 指定工事店が設計・見積し内容を検討した上で契約
 - ③ 市に排水設備計画申請を提出
 - ④ 市で申請された排水設備計画が、法令などに適合しているか確認し、適合と判断すれば、排水設備計画確認書を交付
 - ⑤ 工事に着手
 - ⑥ 工事が完了すれば、排水設備工事完了届を提出(指定工事店から)
 - ⑦ 市により工事検査。合格すると排水設備工事検査証を交付し、その日から下水道が使用できます。

早期接続者は減免制度の対象に

汚水処理施設供用開始(各戸の公共ますが使用できるようになった日)から二年以内に排水設備工事を実施し、公共ますに接続された方について、下水道料金の基本料金(月額千二百六十円)が二年間もしくは一年間免除となる下水道処理施設早期接続者減免制度があります。

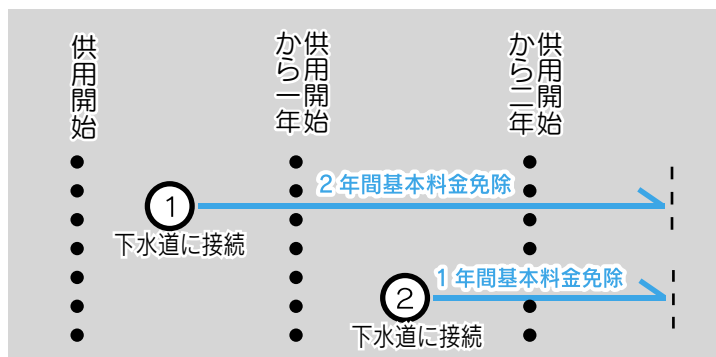


供用開始から	下水道使用料の減免額 (総額)
① 1年以内に接続	2年間の基本料金 (1,260円/月) 1,260円×12(か月)×2(年) = 30,240円
② 1年を超え2年以内	1年間の基本料金 (1,260円/月) 1,260円×12(か月)×1(年) = 15,120円

下水道の使用料

下水道使用料は、処理場の運転やマンホール、下水道管などの施設の維持管理費などに充てられており、次のとおり算出し、お支払いいただくことになります。

- ① 使用料金
使用者が、排除した汚水の量(上水道使用水量)に応じ料金表により計算されます。
- ② 支払時期および支払い方法
毎月の上水道のメーター検



下水道使用料表

基本料金 (1か月につき)	従量使用料 (1㎡につき)
10㎡以下 1,260円	11㎡～20㎡ 136円
	21㎡～30㎡ 147円
	31㎡～50㎡ 168円
	51㎡～100㎡ 189円
	101㎡以上 220円

※水量は上水道の使用量

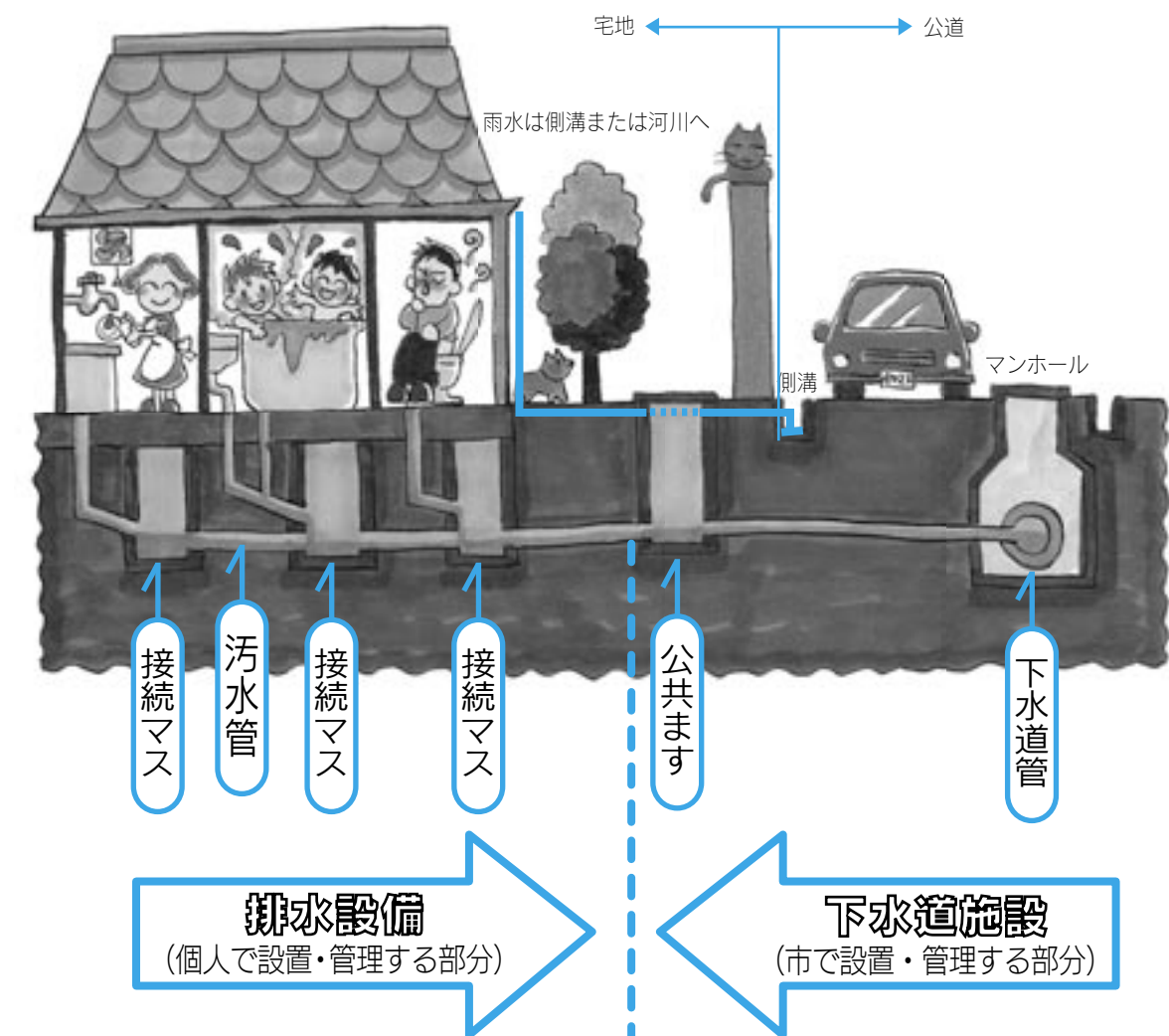
針によって水量を確認します。これによって、上水道使用料金と下水道使用料金を算出し、合計額を納めます。

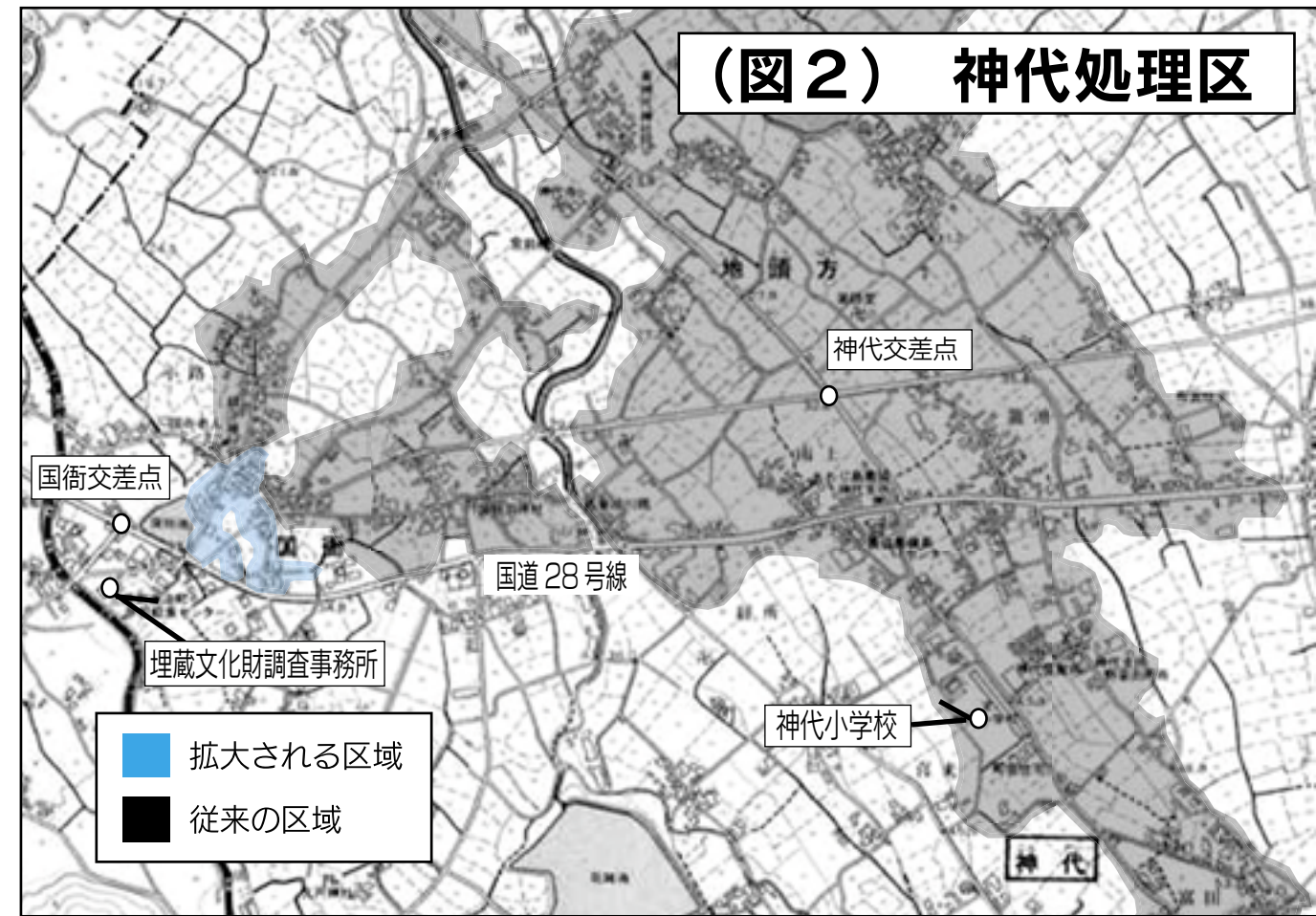
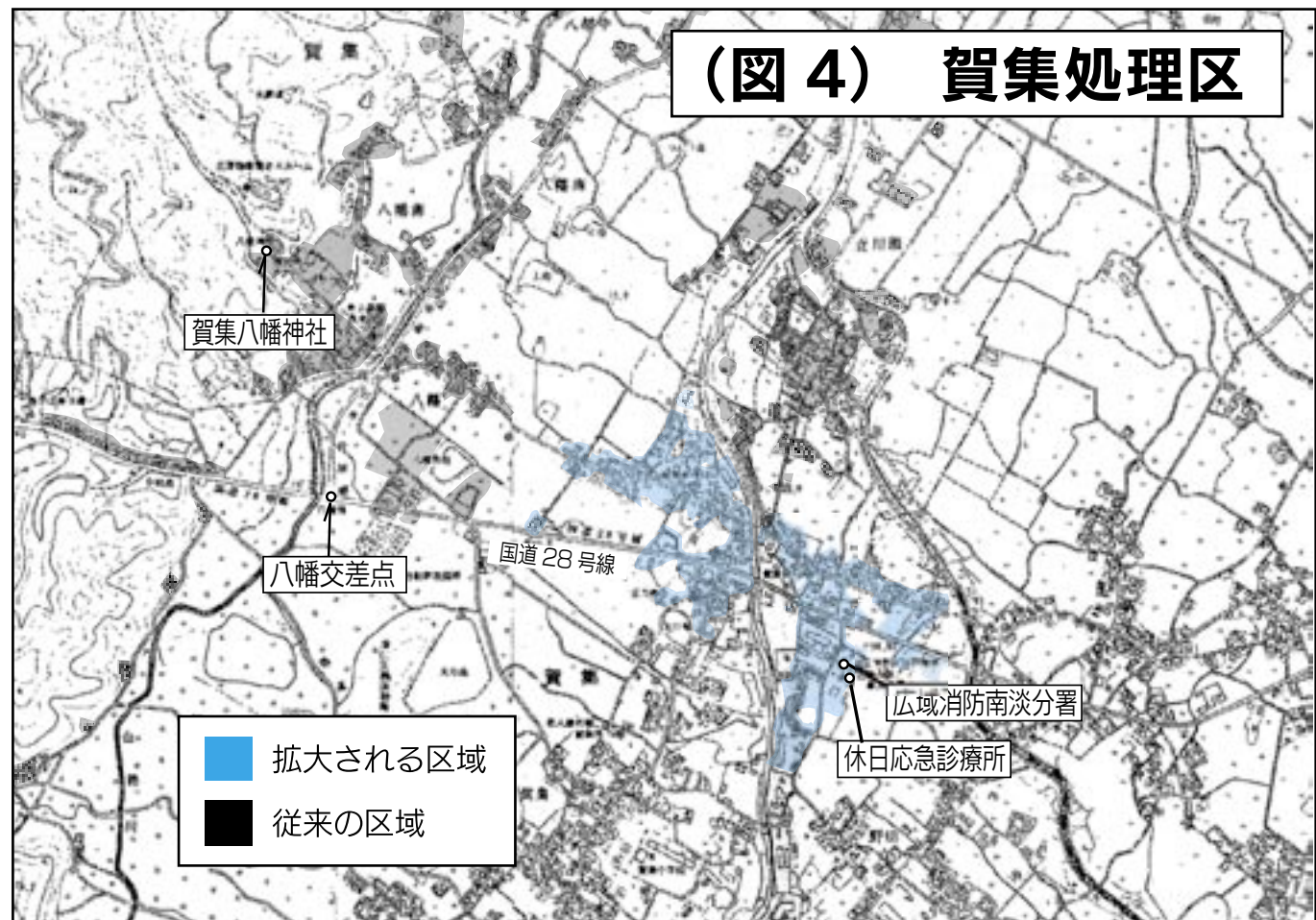
▼口座振替の場合 毎月二十七日に指定された口座から引き落します。

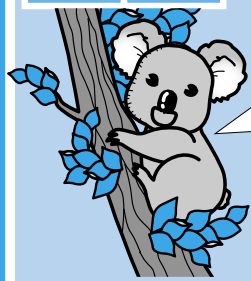
▼納付書による場合 毎月末日までに金融機関または総合窓口センターでお支払いください。

問い合わせ

企業経営課 ☎ 50・3037







市内局番を確かめて
おかけください

南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
総務部
総務課 ☎43-5001
秘書広報室 ☎43-5002
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004
議会事務局 ☎43-5005

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
水産振興課 ☎37-3013
都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
税務課 ☎43-5022
市民課 ☎43-5023
生活環境課 ☎43-5024
農林振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
企画部
企画調整課 ☎50-3032
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034
まちづくり・防災課 ☎50-3035
国体推進室 ☎50-3036
上下水道部
企業経営課 ☎50-3037
水道課 ☎50-3038
下水道課 ☎50-3039
会計課 ☎50-3040

育児支援家庭訪問事業がスタート 子育てをお手伝いします

家庭で、子育てが大きな負担になっているお母さんたちを訪問し、安心・安定した子育てをお手伝いする「育児支援家庭訪問事業」がスタートしました。

▼支援対象者(例)

- ① 出産後1年以内で育児ストレスや子育てで不安・孤立感が強い。
- ② 育児ストレスで子育てが嫌になっている。
- ③ 引きこもり等家庭養育上相談者がほしいと感じている。
- ④ 子どもが養護施設退所や里親委託を終了したので、家庭復帰を手伝ってほしい。
- ⑤ 子どもが心身の諸問題をもっており、将来に不安を感じている。など



調状態に対する相談支援ひきこもり・施設退所など児童の家庭復帰への支援・未熟児・多胎児等への育児・栄養指導
・家庭における発達指導が必要な場合は、家族の希望等に応じて相談支援します。
▼ヘルパー・相談員等
子育てをお手伝いする人は内容に応じて、異なります。例えば、

障害者見舞金の支給

平成17年12月1日現在で南あわじ市内に住民登録のある障害者の方に見舞金5000円を支給します。見舞金支給には必ず申請が必要になりますので、手続きをおこなってください。

▼対象者 身体障害者手帳1～4級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を交付

された方
▼申請先 総合窓口センター
1・出張所・連絡所・支所
▼必要書類等 ①障害者(身体・療育・精神)手帳の写し、②振込口座番号等が分かるもの(郵便局以外の金融機関)、③印鑑
▼申請締切 10月31日(月)
▼支給方法 12月20日に指定された口座へ振込み
▼問い合わせ 福祉課 ☎44・3002

ー南あわじ市働く婦人の家ー てくてくウォーク

みんなで大日ダム周辺を歩いて健康づくりをしましょう。

▼日時 10月15日(土) 9:30～12:00
▼集合場所 賀集生子「美女池」
▼申し込み 働く婦人の家 ☎43-2326



第13回 環衛食品まつり

業務用・一般家庭用の厨房器具や食品各種の品物を取りそろえて紹介します。お楽しみ抽選券も用意してます。

★日時 10月24日(月)10:00～18:00
10月25日(火) 9:00～16:00
★場所 サンライズ淡路体育館(広田)
※駐車場はグラウンド
★問い合わせ 南あわじ市公衆衛生協会(三原健康福祉事務所内)
☎52-0099

フリーマーケット出店募集!

南あわじ市人権フェスティバル

- 日時 11月20日(日) 午前10時から受付
- 場所 三原公民館駐車場
- 募集区画 20区画
- 募集方法 往復はがきの往信裏面に住所・氏名・電話番号・出店の内容をご記入のうえ応募してください(10月14日必着)
- ※主催者側の意に沿わない場合、お断りすることがあります。
- 出店の可否 返信ハガキにて通知いたします。
- 申込先 〒656-0393 南あわじ市湊90-1 教育委員会人権教育課 ☎37-3019

うずしおフェスティバル

- 日時 11月6日(日) 午前10時～午後3時
- 場所 国立淡路青年の家
- 出店費用 無料(食品等の販売はできません)
- 募集区画 25区画
- 申込期限 10月28日(金)
- 申込先 国立淡路青年の家・西岡 ☎55-2695

三原町商工ふれあいカーニバル

等身大紙相撲大会・フリーマーケット
参加者を募集します

11月6日(日)9時～(小雨決行)、淡路ファームパーク イングランドの丘にて、「三原町商工ふれあいカーニバル」が開催されます。(無料入場券が新聞折込で配布されますので、ご利用ください)



イベントへの参加者を募集しています。

- ◆第9回 等身大紙相撲大会 三原場所
- ・内容 1m80cmの段ボールを使い、紙相撲を行う
- ・募集チーム数 24チーム(1チーム2名以上)
- ・締切日 10月19日(水)(定員に達し次第締め切ります)
- ◆フリーマーケット
- ・内容 ご家庭で不要になった物や作った物を販売
- ・募集ブース数 90ブース(予定)
- ・締切日 11月2日(水)
- 申込み先 三原町商工会青年部事務局 ☎42-4721 Eメール: info@s-mihara.or.jp



◆開園時間 9:00～18:00
◆入園料 大人800円/小人400円
◆電話 43-2626 ※電話番号はお間違えなく

【体験教室】
パン・バター作りは毎日、ソーセージ作りは平日、ピザ作りは土・日・祝日に開催

項目	期間・開催日	内容	備考
イベント	10月9日(日)	はりもぐハーリーがやってくる	1日2回①11:30②15:30
	10月10日(祝)	げんきげんきノンタンがやってくる	
	10月16日(日)	阿波踊り	1日2回①11:30②14:30
	10月23・30日(日)	日替わり大道芸パフォーマンス	1日3回①11:00②13:00③15:00
収穫体験	10月下旬より	大根	収穫量に限りがありますので開催日はお問い合わせください。

わが家の耐震は大丈夫? 簡易耐震診断をしませんか

市では震災の教訓を踏まえ、住宅の安全性を確認することで耐震化が図れるよう「簡易耐震診断推進事業」を実施します。この事業では、簡易耐震診断員(建築士)によつて住宅の耐震診断を受けることができます。

またこの事業で耐震性が劣ると診断された場合、兵庫県が実施している「わが家の耐震改修促進事業」により、耐震改修計画策定費、耐震改修工事費の一部に対し助成を受けることができます(一定の条件があります)。

▼対象 昭和56年5月31日以前に着工した住宅。ただし、平成12～14年度に実施した「わが家の耐震診断推進事業」を受けられた方は対象外。



▼個人負担額 構造・種別により異なる。木造戸建住宅の場合、1棟3000円。
▼申込方法 都市計画課または、総合窓口センター備え付けの申込書に必要事項を記載のうえ、都市計画課に提出。
▼受付開始 10月3日(月)

▼問い合わせ 「簡易耐震診断推進事業」については、都市計画課 ☎37・3016。
「わが家の耐震改修促進事業」については、兵庫県県土整備部住宅防災課 ☎078・362・4340

◆南あわじ市少年相撲府中大会（9月3日・府中八幡神社）
 「4年生の部」①島田聖也（神代）②藤本直希（榎列）③波戸貴希（松帆）



▲島内から約1000人の方が大会に参加し、スポーツで交流を図りました（グラウンドゴルフ）

◆全淡スポーツ大会兼平成17年度淡路地域交流祭世代間交流スポーツ大会（8月28日・サンライズ淡路ほか）
 3位に入賞した市内のチームの紹介
 「ソフトバレーボールファミリーの部」①緑
 「ベタンクトリプルス」①南淡B③三原A、南淡A
 「ベタンクダブルス」③南淡A
 「女子バレーボール」③三原
 「グラウンドゴルフ」③南淡A

スポーツ

各種大会結果

（敬称略）



「5年生の部」①山本哲也（松帆）②福岡翔輝（八木）③前川優太（榎列）
 「6年生の部」①森本竜司（福良）②斉藤佑弥（八木）③前野礼人（榎列）
 「団体戦」①八木A②賀集A③榎列A
 ◆緑地域職域対抗ソフトボール大会（9月4日・サンライズ淡路グラウンドほか）
 「1部」①イズミフッドマシナリA②ワールドインダストリー
 「2部」①緑窯業（株）②淡路紙工（株）
 「3部」①イズミフッドマシナリB②JAあわじ島
 ◆南淡夏季開基大会（8月21日・南淡公民館）
 「A級」①児玉寿（広田）②中山隼希（洲本市）③加地耕史（倭文）
 「B級」①船本和男（市）②溝口節夫（福良）③斉藤文也（榎列）
 「C級」①森明司（八木）②

文化・その他

ホームページグループ参加者の募集

現在、下記の公民館を拠点にホームページグループ（HPG）を開設し、公民館事業をはじめ各地域の情報発信のためのホームページを作成しています。

- ・南淡公民館
- ・賀集公民館
- ・北阿万公民館
- ・阿万公民館
- ・灘公民館
- ・沼島公民館

経験の有無を問わず、各自の得意分野でいっしょに楽しく学びあい、助けあっています。

それぞれのHPへは、南あわじ市ホームページリンク集から簡単にアクセス出来ます。

■問い合わせ
 各公民館へ（電話番号は22ページに掲載）

南あわじ市観光協会ホームページを開設

市内の観光、宿泊、グルメ情報等を満載したホームページを9月1日から開設しました。

ホームページでは各種イベント情報等を随時お知らせします。また、市内に訪れた方々の感想やおすすめ情報等を投稿するコーナーもあり、親しみやすいページになっています。

ホームページアドレス
<http://minamiawaji.info/>

■問い合わせ
 商工観光課 ☎37-3012

森本公子（伊加利）③井筒政夫（榎列）
 ◆南あわじ市子ども会仲良し将棋大会（8月28日・三原公民館）
 「低学年の部」①安藤拓成（福良小）②久保坂直輝（賀集小）③西川大成（福良小）
 「高学年の部」①太田大貴（八木小）②雨堤翔哉（辰美小）③辻川幹大（八木小）③庄司高之（辰美小）

「中学生の部」①村上倫世（三原中）②岡本真衣香（同）
 ●●●●●案内●●●●●
 各種スポーツ・文化の大会等の結果は、この欄で掲載します。大会結果と大会事務局の連絡先を秘書広報室までEメールまたはファックスにてお送りください。
 ☎43・5102、Eメール：kouhou_toukei@town.minamiawaji.hyogo.jp

編集室から

川卓「5年に一度、日本中で行う統計調査『国勢調査』が今日やってきました」

M典「市内に子どもや高齢者が何人住んでいる？とか、どんなお仕事をされているのか？とか、今後まちづくりをするうえで大切な調査です」
 川卓「ところで南あわじ市には何人住んでいるんでしょう？」
 M典「平成7年は56664人、平成12年は54979人だったから・・・うーん。皆さんも一緒に考えませんか？」

人口当てクイズ

▽応募方法 ハガキに予想人口（1の位まで）、郵便番号、住所、電話番号、氏名を明記。お1人様1回に限る。
 10月20日までの消印有効。
 ▽応募先 〒656-0472 市善光寺18-27 南あわじ市総務部秘書広報室
 ▽賞 びつたり賞1名（近いで賞含む）Ⅱ加地亮選手のサイン入り色紙、おしかったで賞（10名）Ⅱ素敵な賞品
 ▽人口発表 12月末公表の速報集計人口を2月号に掲載
 ▽当選発表 当選者の発表は商品の発送に替えさせていただきます。

交通規制のお知らせ

第15回 四実業団連盟（中部・北陸・関西・中国）合同 淡路島女子駅伝競走大会

●淡路市「しづかホール」前スタート～都志大宮折返し～南あわじ市「南淡公民館」前ゴール（6区間42.195km）●



北阿万地区下水道工事 夜間通行止めのお知らせ

北阿万地区下水道工事に伴い、県道洲本南淡線の吉見電気前からハツ又池にかけて、夜間通行止めとなります。

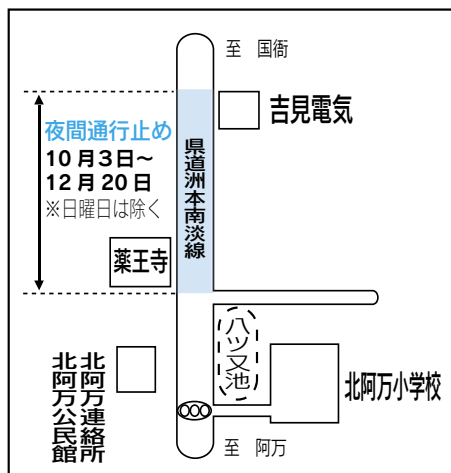
ご協力をお願いします。

●期間 10月3日～12月20日（日曜日は除く）

●作業時間 午後9時～午前6時

●迂回路 誘導・案内は交通整理員、看板等で行います。

●問い合わせ
 下水道課 ☎50-3039



防災のこめ

イベント的訓練から頭の防災訓練へ

まちづくり・防災課 ☎50-3035

今、防災訓練のあり方について、見直されてきています。これまで、防災訓練というと、市役所や消防、警察、自衛隊、医療機関、水道、ガス、ボランティア団体など防災関係機関が集合しておこなうイベント型訓練が主でした。ここで問題なのは、本来「主役」となる住民が単なる見物人になってしまっていることが多い事実です。

大災害が発生した場合、防災関係機関は、訓練時のような力は発揮できません。これから防災機関が本場に機能し始めるのは、災害発生後、数時間または数日後であるのが事実です。新潟県中越地震や台風十四号など大災害が頻繁に起きていますが、身近な市町村、消防団、消防署、警察署、自衛隊は少人数であり、救助活動に百パーセントの力を発揮しても追いつきません。

ではどうすればよいのか？災害初動時に一番力を発揮するのが、自助・共助の自主防災です。防災の基本は「自助・共助・・・公助Ⅱ7・2・・・1」で

今、防災訓練のあり方について、見直されてきています。これまで、防災訓練というと、市役所や消防、警察、自衛隊、医療機関、水道、ガス、ボランティア団体など防災関係機関が集合しておこなうイベント型訓練が主でした。ここで問題なのは、本来「主役」となる住民が単なる見物人になってしまっていることが多い事実です。

あると考えられています。

地域では、自分たちにはどんな訓練が必要なのか？それを主体的に考えることから始めなければなりません。避難するにはどうすればいいの？高齢者をどのように避難させるか？家族の安否確認の方法は？など。身近な課題を検討することも立派な訓練です。それを毎年、地域の防災訓練として実践し、反省点を次の訓練に生かしていくことが大切です。

一方、行政は、情報伝達手段の確保、多数のボランティアの受入、災害医療、ライフラインの早期復旧、災害ゴミの処理などを関係機関と連携して、どのようにすればスムーズに行えるかを検討し、訓練すべきだと考えています。

イベント型訓練はそれなりの効果もありますが、見た目ほどの効果は大きくありません。住民一人ひとりが、いかに自分の問題として捉え、いかに真剣に考えるか、実質的な防災訓練のあり方を考えていきたいと思います。

まちかどトピックス

地域の催しや明るい話題などが
ございましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5002(秘書広報室)



県知事を囲んで、だんじり唄の振興を語る

「さわやかトーク」が三原公民館で開かれる



▲朗らかに井戸知事と語り合うだんじり唄グループのメンバー

兵庫県知事と地域で活動している実践活動グループが、自由に意見を交わし、地域づくりについて話し合う「さわやかトーク」が九月三日、三原公民館で行われ、三原だんじり唄保存会青年部（小林健司代表）十四人が井戸敏三知事と語り合いました。

兵庫県知事と地域で活動している実践活動グループが、自由に意見を交わし、地域づくりについて話し合う「さわやかトーク」が九月三日、三原公民館で行われ、三原だんじり唄保存会青年部（小林健司代表）十四人が井戸敏三知事と語り合いました。

知事は「だんじり唄が現在も伝承され、盛んに唄われていることに感激した」と感想を述べ、グループメンバーからも「継承・発展させていくには後継者の育成がカギを握っている」などと知事に話しました。



▲9月16日、中田市長から激励を受ける飛翔会の皆さん

おめでとう

船木茂浩さんマスタースサッカー全国大会出場



▲船木茂浩さん

船木茂浩さん（松帆）が九月二十三～二十六日に富山県で行われた「日本スポーツマスターズサッカー競技大会」に兵庫県代表選手として出場し活躍されました。

サンフル水泳教室所属の打越雅美さんが全国優勝



▲打越雅美さん

サンフル水泳教室所属の打越雅美さん（洲本市）が八月二十七日に東京で行われた「ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会」の十八歳以下・四百メートル個人メドレーで金メダルを獲得しました。

災害時に備え、土のうづくり訓練

福良地区防災訓練

地震や台風などの災害などに備えようと、「福良地区防災訓練」（福良まちづくり推進協議会主催）が九月四日、波戸の浜公園で行われ、地区の住民約二百七十人が参加しました。

昨年の台風時には、同地区の多くの家で浸水被害を受けました。このことを受け、今回は、土のうづくりを中心に訓練を行いました。



▲手際よく土のうを作る住民たち

綱引きで全国大会へ

綱引きチーム・飛翔会の皆さん

綱引きチームの飛翔会（中尾隆太代表、メンバー14人）が10月1日～3日に岩手県で行われる「全国スポーツ・レクリエーション祭スポレクいわて2005」の男女混合綱引に出場します。同チームは1月23日に加古川市で行われた県綱引選手権大会で全勝優勝し、出場を決めました。また、8月21日に大阪・舞洲アリーナで行われた「おおさかシティ全日本選抜綱引大会」男女混合の部にも出場し、優勝しています。

いつまでも健康で長生きしてね

市内4か所で敬老会



▲金婚夫婦を祝い表彰（西淡会場）

市内各地で敬老を祝う催しじり唄、カラオケ、子どもたちのダンスなどが繰り広げられ、会場を盛り上げていました。

市長の表敬訪問

九月二日、市長が敬老のお祝いメッセージを伝えようと、市内在住の百歳以上の高齢者九名の方の自宅などを訪問しました。

一〇三歳を迎えた佃きみのさん宅（賀集）では、中田市長から「明治、大正、昭和、平成の激動の時代を乗り越え、長寿の道を歩んでこられたことを、心からお喜び申し上げます。長年に亘り社会の発展に寄与してこられたことに敬意を表します」とお祝い



▲市長の訪問に笑顔で迎える佃さん

を述べました。佃さんからは「家族を始め、地域の方々などから大切にしてくれている。高齢者にとってありがたい時代です」と喜んでいました。



▲祖父母とゲームをして遊ぶ園児たち（倭文保育園）

祖父母との集い

市内の全保育所（園）で九月、高齢者の方とふれあいの機会を持つと、「祖父母との集い」が行われました。

倭文保育園では、園児五十九人がよさこい踊りや体操、歌を披露して祖父母らを歓迎。また、一緒にゲームをしたり、童謡を歌ったりと楽しめました。参加した祖父母らは「孫と触れ合えてうれしかった」と喜んでいました。

観客を魅了した迫力の唄声

第10回 南淡路だんじり唄交流会

だんじり唄愛好グループが唄を披露し、交流を図る「第10回南淡路だんじり唄交流会」が、8月28日に賀集公民館で行われました。参加した高校生や女性、青年など11グループは平家物語や忠臣蔵を題材としただんじり唄を次々と披露。感情のこもった迫力ある唄声に、観客から大きな拍手が送られていました。小林健司実行委員長は「回を重ねるごとに参加団体が増え、地域の文化を通じて和が広がっていると実感している」と話されました。



▲唄を披露する三原だんじり唄保存会新青年部

市内在住の高校生、全国大会に出場（敬称略）



▲上段左から豊田先生（洲本）、小泉、中田市長、竹淵、數田先生（洲美）、川野助役 下段左から原、奥田、稲本、服部、中田

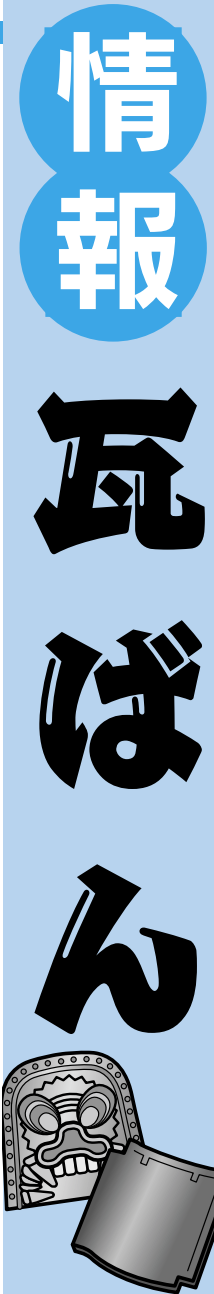


▲清水晶也



▲齋藤愛佳

◆インターハイ▽ボート・ダブルスカル…齋藤愛佳（柳学園高校）≡三位、竹淵直哉（洲本実業高校）▽ボート・クオドルブル…中田百香（洲本高校）≡五位、清水晶也（柳学園高校）▽陸上競技・女子百メートルハードル…服部愛美（洲本高校）≡七位▽ソフトテニス…小泉正人（洲本実業高校）◆全国高等学校総合文化祭・日本音楽部門 奥田章子（洲本高校）、原由真（同）◆女子高校生によるユースフォーラム全国大会 稲本明子（洲本実業高校）



募集

南あわじ市臨時職員

- ◆臨時管理栄養士
- ▽期間 11月1日～平成18年3月31日
- ▽応募資格 管理栄養士、普通自動車運転免許
- ▽募集人数 1名
- ▽業務 栄養改善・指導業務
- ▽賃金 月額21万6600円（交通費別途支給）
- ▽勤務地 西淡保健センターまたは南淡福祉保健センター
- ▽勤務時間 平日の午前8時30分～午後5時15分
- ▽受付期間 10月3日（月）～17日（月）
- ▽申込み 履歴書に必要事項を記入のうえ、南淡福祉保健センター（賀集1065-7）へ提出
- ▽問い合わせ 南淡福祉保健センター ☎50・2122
- ◆臨時保健師
- ▽期間 12月1日～平成18年6月30日（予定）
- ▽応募資格 保健師、普通自

自動車運転免許

- ▽募集人数 1名
- ▽業務 保健師業務
- ▽賃金 月額24万円前後（月額1万2千円×日数）と交通費別途支給
- ▽勤務地 緑保健福祉センター
- ▽勤務時間 平日の午前8時30分～午後5時15分
- ▽受付期間 10月3日（月）～17日（月）
- ▽申し込み 履歴書に必要事項を記入のうえ、緑保健福祉センター ☎44・3009
- ▽問い合わせ 緑保健福祉センター ☎44・3009

市営住宅入居者

- ◆対象 政令月収20万円以下
- ◆受付期間 10月3日（月）～7日（金）※応募多数の場合は抽選になります。公開抽選日は10月19日（水）
- ◆申込み 総合窓口センター
- ◆問い合わせ 都市計画課 ☎37・3016
- しづおり団地（倭文庄田285-1）
- ▽募集戸数 1戸 305号
- 3DK（单身不可）

建設年度 平成10年度

- ▽家賃月額 2万2千500円
- ▽3万7千300円
- ▽駐車料金 1台につき月額2千500円
- 富田住宅（神代富田7-6）
- ▽募集戸数 2戸 D棟301号、302号 3DK（单身不可）
- ▽建設年度 平成8年度
- ▽家賃月額 2万2千600円
- ▽3万7千400円
- ▽駐車場 民間契約

南あわじ市神戸寮入居者

- ▽入所資格 阪神間に就学・就職されている方で、未婚の青年男女または単身赴任者
- ▽所在地 神戸市長田区房王寺町6丁目2の5神戸電鉄『長田駅』下車・徒歩2分
- ▽募集数 4室（先着順）
- ▽家賃等 Aタイプ 3万5千円
- 共益費1千円、敷金は寮費の3か月分
- ▽受付 10月3日（月）受付開始。満室になり次第締切
- ▽入寮期間 2年間
- ▽申込み 市民課 ☎43・5023

5023

障害者高等技術専門学院 平成18年度学院生

- ▽募集科目 情報サービス科、パソコンNC科、ビジネスアルデザイン科、パソコンCAD科 全科1年制
- ▽定員 各科とも10名
- ▽募集期限 10月12日（水）
- ▽選考日時 10月20日（木）午前9時～午後4時
- ▽選考場所 県立障害者高等技術専門学院
- ▽授業料 無料（教科書・検定受講料などは自己負担）
- ▽問い合わせ 同専門学院 ☎078・927・3230
- ◆みかんの木のオーナー
- ▽みかんの木のオーナーになつて家族そろつて、収穫体験をしてみませんか？いもほり体験も受け付けています。
- ▽みかん園地 北谷敏江農園、北谷清美農園、原上農園、前川農園、松井農園、山中農園、安田農園
- ▽芋掘り菜園 ひろ子菜園
- ▽料金 みかんオーナー料は一本あたり3千円～1万円

ご案内

介護教室

- ▽内容 歯周病の予防
- ▽日時 10月1日（土）午後2時～3時30分
- ▽場所 西淡公民館
- ▽講師 遠藤俊樹歯科医師（東洋歯科医院）
- ▽対象者 市内在住の方
- ▽申込み 南あわじ市在宅介護支援センター（ケアセンター太陽の家） ☎43・3803
- ◆犬のしつけ方教室
- ▽日時 11月12日（土）午後1時30分～午後3時30分
- ▽場所 講習…三原公民館、実技…市地区公民館駐車

場（公民館前）

- ※雨天時は三原図書館駐車場
- ▽応募資格 概ね4か月齢から1歳齢。登録犬で狂犬病予防注射等を済ませている
- ▽実施内容 講習…しつけの必要性と基本、実技…服従訓練など
- ▽受講料 無料
- ▽申込み 洲本健康福祉事務所 ☎26・2068

地元出身・加地亮選手大スクリーン応援

- 加地亮選手がファン投票で選ばれオールスター戦に出場します。 ※9月22日現在
- ▽試合 JOMOオールスターサッカー
- ▽日時 10月9日（日）午後1時キックオフ、正午開場
- ▽場所 西淡公民館

幡多の朝市

- ▽日時 毎週日曜日午前8時30分～正午
- ▽場所 営農拠点センターの横（榎列上幡多）
- ▽内容 地元でとれた新鮮な野菜などを安値で販売。地域コミュニティづくりを目的に開催
- ▽問い合わせ 事務局・安田安義 ☎42・2047
- ◆うずしお朝市
- ▽日時 10月23日（日）午前9時～正午（毎月第4日曜）
- ▽場所 福良漁業協同組合

相談

保育所ふれあいトークデー

- 子育てで困っていることはありませんか？悩み、相談何でもお気軽に電話ください。

ゆとりつく健康セミナー

- ▽内容 ジムとプールで肩こりや腰痛、ストレスを解消。プールでは泳がないで、水中歩行とタンベル運動をします
- ▽期間 10月～11月
- ▽場所 ゆとりつく
- ▽問い合わせ ゆとりつく ☎36・5790

法の日の無料相談会

- ▽日時 毎月第1、3の火曜 日午前10時～午後2時
- ▽対象 未就園児の保護者
- ▽相談先 市立保育所（園）
- ▽問い合わせ 福祉課 ☎44・3002

酒害教室（相談）

- ▽内容 お酒をやめたい方やアルコール問題で悩んでいる方、ご家族のための酒害教室（相談）
- ▽日時 10月20日（木）午後1時30分～4時30分
- ▽場所 西淡保健センター
- ▽助言者 新淡路病院 木戸上院長
- ▽問い合わせ 三原健康福祉事務所 ☎52・0099

10月の無料相談



法律相談（先着10名）

- ◆内容 市民対象の市顧問弁護士による
- ◆日時 11日（火）13:30～16:30
25日（火）13:30～16:30
- ◆場所 三原市民センター1階小会議室
- ◆申込み 市民課 ☎43-5023

行政相談

- ◆内容 市民対象の行政相談委員による
- ◆日時 12日（水）13:30～15:00
- ◆場所 三原公民館小会議室
- ◆問い合わせ 市民課 ☎43-5023

就職の悩み相談（キャリアカウンセリング）

- ◆日時 5、19日（水）13:00～17:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込み 淡路しごと情報広場 ☎22-3601

高齢者の総合相談

- （年金・保険相談）
- ◆日時 21日（金）9:30～16:30
- ◆場所 県洲本総合庁舎（法律相談）
- ◆日時 14、28日（金）13:00～15:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎（申込み） ☎0120-36-7830

交通事故相談

- （淡路市役所本庁舎）
- ◆日時 13日（木）10:30～16:00
- ◆申込み ☎0799-64-0001（県洲本総合庁舎）
- ◆日時 20日（木）10:30～16:00
- ◆申込み ☎0120-36-7830

パソコンで対話する法律相談

- ◆日時 毎週木曜日 13:00～15:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込み ☎0120-36-7830

司法書士会による相談

- （多重債務者相談）
- ◆日時 24日（月）10:00～12:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎（申込み）
- 野口泰嗣司法書士事務所 ☎26-3123

あわじ障害者生活支援センター移動相談

場所	日時
南淡公民館	6日(木)13:00～16:00
西淡公民館	13日(木)13:00～16:00
三原公民館	20日(木)13:00～16:00
緑公民館	27日(木)13:00～16:00

- ◆あわじ障害者生活支援センター ☎22-5444 ☎22-5446

聴覚障害者のための移動相談

- ◆日時 12日（水）9:00～12:00
- ◆場所 沼島総合センター
- ◆問い合わせ 淡路聴覚障害者センター ☎24-3850 ☎26-1175

今月の おすすめ図書

みんなで気持ちよく利用するために

- 図書館（室）は、『静かに落ち着いて読書できる』ところです。私語は、周りの人の迷惑になりますので、極力慎み、静粛に心がけてください。お子様連れの方は、館（室）内を走り回ったり、騒いだりしないよう、ご協力をお願いいたします。
- 読書コーナーでは、携帯電話での会話や飲食・喫煙は禁止いたしております。
- 図書等を借りられた方は、返却期日までに必ずご返却ください（予約が入っている場合があります）。休館日及び時間外に返却に來られた方は、「返却ポスト」に投函してください。

みんなで快適に利用しましょう！

●いのちのリレー

川久保美紀著（ポプラ社）



末期ガンで余命わずか
と宣告されながらも教壇に立ち、子どもたちに「いのちの意味」を問いつづけながら逝った、ある教育者の「生きた証」を綴るノンフィクション。

●おおかみのネクタイ
ふじはらなるみ著（ARTBOX
インターナショナル）
緑公民館図書室☎44-3008

●男の腹やせダイエット

風本真吾著（メディカルサロン）



お酒も肉も甘いものもOK、
リバウンドもしない、健康的に
そして確実に、働く男性の生活
パターンを考慮したダイエットを
紹介します。

●家族で楽しむ日本の行事としきたり
石田繁美編（ポプラ社）

三原図書館☎43-5037

●コスモスさんからおでんわです

杉みき子作・津田櫓冬絵（教育画劇）



コスモス通りはコスモスの花の真つ盛り。でも、きずついた花がありました。ルミがその花を助けると、ある日、不思議な電話が…。コスモスの花咲くこの時期におすすめの絵本です。

●人はなぜ色にこだわるのか
村山貞也著（KKベストセラーズ）
西淡公民館図書室☎37-3028

●こぶたは大きい

ダグラス・フロリアン作（B L出版）



ぼくはこぶただけど、大きいぞ。ぶたより大きいものってあるのかな。言葉遊びを織り交ぜながら、自分の存在の大切さをうたった絵本。

●地球のなおい方
ドネラ・H・メドウズ著（ダイヤモンド社）
南淡図書館☎53-0234

●10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	③	4	5	6	7	8
9	10	⑪	12	13	14	15
16	⑪	18	19	20	21	22
23	⑫	25	26	27	⑫	29
30	⑬					

※〇はおやすみです

～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

☆開館時間／9時30分～19時

ただし、日曜日・祝日は、午後5時まで

（緑・西淡公民館図書室は土曜日5時まで）

☆休館日／月曜日・祝日の翌日

月末整理日（平日）

※ 図書・AV資料等は大切にお取り扱いください。

南あわじ市文化体育館「元気の森ホール」からのお知らせ

初回トレーニング講習会の受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみこの講習会を受講していただきます

●対象者 16歳以上

●講習会受講料 500円

●1講習会定員 6名（完全予約制）

●利用料金 200円（2回目以降）

※申込みは10月5日（水）午前8時30分から電話で受付します。☎50-5077

※お子様連れでの受講はご遠慮ください

月 日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
10月9日	日	10:30～	14:00～
10月16日	日	10:30～	14:00～
10月21日	金	13:30～	18:30～

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽問い合わせ サンプル

10月2日（日）、サンプルではサンピック水泳大会のため、休館します。ただし、一般の方は午前10時～11時までご利用できます。ご理解・ご協力をお願いします。

▽三原文化展（展示発表）

▽作品展示 11月1日（火）～3日（木）、三原公民館・三原図書館ロビーにて

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

▽小学生作品展示 11月1日～11月中旬、人形浄瑠璃

▽菊花展・菊人形展 11月1日～11月上旬、三原公民館前駐車場にて

淡路人形浄瑠璃資料館

▽開館 午前10時～午後5時（休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始）

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽開館 午前10時～午後5時（休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始）

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10



▲淡路人形絵画展

▽開館 午前10時～午後5時（休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始）

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡路人形絵画展」一般16人、高校生7人、28点の力作を展示。10

▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

▽大展示室 テーマ展示「義経千本桜大物浦の段」

▽特別展示室 「淡路人形頭展」三原コミュニティカレッジ木偶づくり講座生21名、48点の作品を展示。11月3日（木）まで

▽第2展示室 「淡

▼左右を確認し、手を挙げて横断歩道を渡りましょう
(三原健康広場での交通安全教室)



最近、異常気象という言葉
を耳にします。自然が反乱を

心豊かに子育てを!!

子育て広場

【開設時間】
午前9時～
午後1時

■南あわじ市子育て学習センター

みどり (☎44-3008) 開設日：月・火・水・金
せいだん (☎37-3028) 開設日：月・火・木・金
みはら (☎42-7703) 開設日：火・水・木・金
なんだん (☎50-3048) 開設日：月・火・水・金

起こしているようで、自然現象で片付けられないような大きな被害も発生しています。子どもを取巻く事件も同じです。

昔に比べ、子育ても変化し、競争の子育てとなり、親子関係が評価ばかりする関係になつてきています。親は命令ではなく生活の中で少しずつ教えていけば良いと思います。

特に初めての子育ては学ばなければ、経験しなければ分からないことがいっぱいあります。そんなときこそ子どもと一緒に目線になって、のんびりとゆったりと遊びましょう。

子育ての異常気象を起こさないために、親も子どもと一緒に様々な体験を楽しみましょう。

(子育て学習センター)みはら 沼田陽子)

ハートブリッジ・メンバーズ

地域のおじさん・おばさん運動

「わたしの子ども」から「わたしたちの子どもたち」へ

青少年育成センター
☎37-3026

「明るい社会はあいさつから」小中学生の作文より

『社会を明るくする運動』
作文コンクールに今年も市内の小・中学生が大勢応募してくれました。

いい作文に出会った時、作者の気持ち伝わってきた。心が温かくなってきました。一度この子に会いたいなという思いがしてきました。

経験や体験をもとに、自分の考えを素直に表現した文章は、読む人たちに感動を与えます。「ありがとう」「がんばったよ」「できたよ」「うれしかったよ」「悲しかったよ」「つらかったよ」「こう考えているよ」：。そんな思いをいっぱい書いてくれました。大事にしたいことは、そんな子どもたちの思いを、大人はまじめに受け止めることです。

子どもの作文を読むということは、子どもを知ろうということ。子どもの気持ち、子どもへの気持ちを分かつて、子どもを分かろうとすることです。子どもに向き合おうとすることです。

今年も大勢の小中学生が、

明るい社会を築こうと一生懸命に思いを書いてくれました。

中学生の部最優秀賞の松谷未和子さん(辰美中三年)は、「地域のおじさん・おばさん運動」と題して、『社会を明るくする運動』は、まさにあいさつからではないでしょうか。人と人が声ひとつでふれ合って、心を通わせることができる。声をかけ合うだけで明るくなる。すべての大人や子どもがあいさつすることを心がけたら、社会はもっと明るくなるし、いやな犯罪や虐待もきつとなくなるだろうと思います。そして、私の父も母も「地域のおじさん・おばさん運動」に参加しています。」と書いてくれています。

同じく最優秀賞の伊藤彰浩くん(沼島中二年)は、仲たがいをしていた友と仲直りしたい思いから何度もあいさつを送っているうちに向こうから「おはよう」と声をかけてくれた喜びを次のように書いています。

「僕はこの時に『おはよう』のたった一言にこめられた思いを少し分かったような気になり、大変うれしかったです。また、島の人たちにもあいさつができるようになり、島の人たちにも大変仲良く楽しく接することができるようになり、毎日の生活がだんだん楽しくなってきました。そして、いろいろな犯罪や自殺などの事件が多発している原因に思いを寄せ、地域や学校、家庭などでの人とのつながりがなく、少ないことにあるのではないかと。だから地域で行われる大会やイベントなどに積極的に参加している。そうすることによって、あいさつだけでは分からなかった優しさや親切さが分かってきます、と書いています。

小学生の部最優秀賞は、十河有希さん(神代小六年)の「明るい社会をつくるために」でした。どの子どもたちもあいさつの大切さ、そして、人と人のつながりやコミュニケーションの大切さを心を込めて書いてくれました。

(最優秀賞は、青少年育成センター)だより『かけはし』に掲載します)

はじめまして
すこやかに
出生

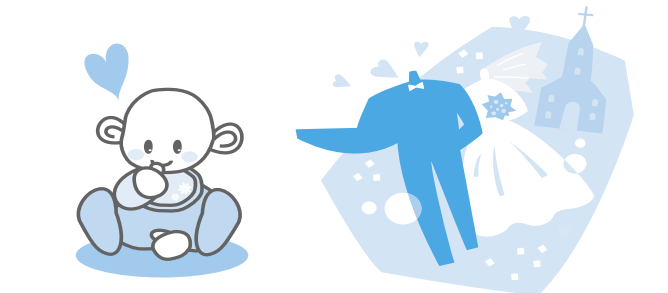
赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
長田 琉之介	男	充 洋	広 田	8月10日
片山 涼	男	幹 雄	阿 万	8月10日
林 祐太	男	賢 次	潮美台	8月10日
西田 純佳	女	克 巳	津 井	8月13日
竹谷 亮汰	男	佳 範	松 帆	8月15日
岩岡 美咲	女	毅	榎 列	8月18日
西 歩紀	女	義 則	松 帆	8月19日
大井 晃愛	男	忠	福 良	8月19日
前田 汰	男	眞 吾	神 代	8月21日
松尾 帆	女	芳 和	大阪府	8月23日
坂本 志	男	晃 章	阿 万	8月23日
榎本 月	女	裕 行	榎 列	8月24日
藤川 真	男	靖 夫	志 知	8月24日
東根 香	女	正 幸	広 田	8月24日
下田 人	男	康 一	八 木	8月25日
谷間 愛	女	大 樹	賀 集	8月26日
細川 翔	男	浩 二	八 木	8月26日
山本 希香	女	恵 生	広 田	8月26日
松下 生	男	幸 司	松 帆	8月28日
田村 虎	男	和 穂	神 代	8月29日
原 乃香	女	圭 司	津 井	8月30日
近野 咲	女	徹	淡路市	8月30日
阿部 羽	男	俊 文	潮美台	8月31日
西野 太郎	男	奈 美	阿 万	8月31日
寺西 柚	女	宏 之	市	9月1日
津國 希	女	哲 哉	北阿万	9月2日
川崎 佳	女	健一郎	市	9月4日
眞野 基	男	淳	大阪府	9月4日
吉見 穂	女	和 也	賀 集	9月4日
中田 人	男	宗 利	倭 文	9月5日
大道 希	女	眞 之	倭 文	9月5日
入口 羽	女	貴	市	9月5日
前川 結	女	規 人	榎 列	9月6日
遠藤 希	男	恭 男	東京都	9月7日
西都 純	男	正 樹	市	9月7日
福田 杜	男	小 織	伊加利	9月9日
藪田 斗	男	智 万	賀 集	9月12日



●平成17年9月19日までの受付分(敬称略)
※この欄への掲載を希望しない人は、届け出のときに窓口へお申し出ください。

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
池上 誠一(賀 集)	山本 玲子(神 代)	8月21日
中田 実(灘)	池田 智明(松 帆)	8月27日
久留米 勝行(潮美台)	住吉ひとみ(大阪府)	9月2日
里村 茂(福 良)	太田 まみ(八 木)	9月2日
新崎 一路(津 井)	桑島 心(志 知)	9月2日
上田 剛(倭 文)	雨堤 美穂(津 井)	9月9日
泉 典宏(福 良)	居神あゆみ(福 良)	9月10日
増井 満(福 良)	平野みゆき(潮美台)	9月10日
坂本 智(福 良)	永野恵美子(高知県)	9月19日
伊吹 智則(松 帆)	松井 彩子(松 帆)	9月19日



まちの動き	●人 口 54,406人(前月比-39人)
	(男) 26,273人(前月比-14人)
	(女) 28,133人(前月比-25人)
	●世帯数 18,025世帯(前月比+13世帯)
※平成17年9月1日現在	

10月の健康カレンダー

緑保健福祉センター ☎ 44-3009

日	曜日	内 容	受付時間	場 所
3	月	成 人 健 康 相 談 ダンベル体操&エアロビクス教室	9:00～11:30 13:30～15:00	緑老人福祉センター 緑保健福祉センター
4	火	中田老人クラブ健康相談	9:30～11:00	中 田 公 会 堂
5	水	い き い き 教 室	13:30～15:30	緑保健福祉センター
11	火	成 人 健 康 相 談 足元げんき教室午前クラス 足元げんき教室午後クラス	9:00～11:30 9:30～11:30 13:30～15:30	し づ お り 館 緑保健福祉センター
12	水	リ ハ ビ リ 教 室	13:30～15:30	山 添 公 会 堂
14	金	山添老人クラブ健康相談 糖 尿 病 相 談	13:30～15:00 9:00～11:30	緑保健福祉センター
17	月	ダンベル体操&エアロビクス教室	13:30～15:00	緑保健福祉センター
19	水	い き い き 教 室	13:30～15:30	広 田 上 公 会 堂
21	金	広田上老人クラブ健康相談	13:30～15:00	広 田 上 公 会 堂
25	火	足元げんき教室午前クラス 足元げんき教室午後クラス	9:30～11:30 13:30～15:30	緑保健福祉センター
26	水	リ ハ ビ リ 教 室	13:30～15:30	

三原保健センター ☎ 43-5039

日	曜日	内 容	受付時間	場 所
3	月	健 康 相 談 転 ば ぬ 教 室 リ ハ ビ リ 教 室	9:00～11:00 13:30 〃	三原保健センター
4	火	個別健康教室(ヘルスアップ教室)	9:00	
6	木	体 ほ ぐ し 体 操 教 室	14:15	
17	月	健 康 相 談 お 達 者 教 室	9:00～11:00 13:30	
18	火	食生活改善教室&男の料理教室	10:00	
20	木	体 ほ ぐ し 体 操 教 室	14:15	
21	金	個別健康教室(ヘルスアップ教室)	9:00	

母子健康カレンダー

() は対象者

内 容	日	曜日	受付時間	場 所
強い歯・幼児フッ素塗布 (平成14年7月・15年1月生)	4	火	13:15～13:30	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (平成15年7月生)	7	金	13:15～13:30	緑保健福祉センター
母親学級(前期) コアラ教室	13	木	13:30～14:00 9:30～11:00	緑保健福祉センター
育児相談 (平成16年8月生・平成17年3月生)	5	水	13:30～14:30	三原保健センター
	6	木	〃	緑保健福祉センター
	24	月	〃	西淡保健センター
	24	月	〃	南淡福祉保健センター
1歳6か月児健康診査 (平成16年3月・4月生)	11	火	13:30～13:45	緑保健福祉センター
	12	水	〃	三原保健センター
	14	金	〃	南淡福祉保健センター
10か月児健康診査 (平成16年12月生)	18	火	13:30～13:45	西淡保健センター
	19	水	〃	三原保健センター
	21	金	〃	南淡福祉保健センター
4か月児健康診査 (平成17年6月生)	19	水	13:30～13:45	三原保健センター
	25	火	〃	緑保健福祉センター
	28	金	〃	南淡福祉保健センター

※健康カレンダーは南あわじ市ホームページの「イベントカレンダー」からでもご覧いただけます。アドレスは、<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

西淡保健センター ☎ 37-3029

日	曜日	内 容	受付時間	場 所
3	月	健 康 相 談	13:30～15:00	西淡保健センター
5	水	〃	13:30～15:00	湯 の 川 荘
6	木	〃	10:00～11:00	万 松 園
12	水	簡単・おいしいお菓子教室 リ ハ ビ リ 教 室	10:00～12:00 13:30～16:00	松帆活性化センター 西淡保健センター
13	木	健 康 大 学	10:00～11:00	万 松 園
17	月	ヘルシースリム教室	13:30～15:00	西淡保健センター
20	木	酒 害 教 室	13:30～16:30	
26	水	ザ☆男の料理教室 足腰お達者教室	10:00～12:00 13:30～15:00	松帆活性化センター 湯 の 川 荘

南淡福祉保健センター ☎ 50-2122

日	曜日	内 容	受付時間	場 所
3	月	老 人 い き い き 教 室	9:30～11:00	南淡福祉保健センター
4	火	病 態 別 健 康 相 談	10:00～11:00	灘開発総合センター
5	水	〃	9:30～11:00	南淡福祉保健センター
6	木	住 民 健 康 相 談	9:30～11:00	ふ くら 荘
11	火	糖 尿 病 相 談 ダ ン ベ ル 教 室	9:30～11:00 13:30～15:00	南淡福祉保健センター
12	水	病 態 別 健 康 相 談	9:30～11:00	北阿万農村改善センター
13	木	ヘルシークッキング教室	9:30～12:00	南淡福祉保健センター
17	月	リ ハ ビ リ 教 室	13:30～15:30	南淡福祉保健センター
20	木	沼 島 い き い き 教 室 愛 育 班 研 修 会 男 の 料 理 教 室	9:30～11:00 9:30～11:00 9:30～12:00	沼島総合センター 南淡福祉保健センター
27	木	住 民 健 康 相 談	9:30～11:00	仁 尾 荘
28	金	訪問リハビリテーション	16:00～17:00	阿 万 地 区

献血のお知らせ

健康課 ☎ 44-3004

日	曜日	受付時間	場 所
23	日	12:00～16:00	くつろぎプラザ「シーパ」

■休日応急診療所(広域消防南淡分署横☎53-1536)

診察日	(昼)9:00～16:30	(夜)19:00～22:30
10月2日(日)	柴 田 亮 平 医師	穀 内 勇 夫 医師
10月9日(日)	日 笠 久 美 医師	赤 池 賢 次 郎 医師
10月10日(月)	馬 部 樹 也 医師	渡 辺 優 医師
10月16日(日)	大 鐘 稔 彦 医師	大 森 弘 之 医師
10月23日(日)	福 原 正 博 医師	浦 瀬 巖 医師
10月30日(日)	前 田 昌 巳 医師	鈴 木 俊 示 医師

■時間外診療病院

曜日	病 院 名	曜日	病 院 名
月	平 成 病 院 ☎ 42 - 5335	木	翠 鳳 第 一 病 院 ☎ 45 - 0099
火	平 成 病 院 ☎ 42 - 5335 八 木 病 院 ☎ 42 - 6188	金	中 林 病 院 ☎ 42 - 6200
水	中 林 病 院 ☎ 42 - 6200 南 淡 路 病 院 ☎ 53 - 1553	土	翠 鳳 第 一 病 院 ☎ 45 - 0099

●平日は午後6時から午後11時まで
●土曜日は午後1時から午後11時まで

高齢者に対する
インフルエンザ予防接種へ助成

市内満六十五歳以上の方等を対象にインフルエンザ予防接種の助成をいたします。

インフルエンザは、普通の「かぜ」に比べて気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することが多いのが特徴です。そのため、流行前の十月～十二月にインフルエンザ予防接種を受けておくことが、発病予防や重症化防止に有効です。接種を希望される方はお申し込みください。予防接種予診票をお渡しします。

ただし、接種義務がないため、対象者の意思確認ができない場合は、原則として接種を行うことができません。

◆(助成内容)

◆対象者
①南あわじ市に住民票のある満六十五歳以上の方(昭和十五年十二月三十一生まれの方まで)
②六十歳以上六十五歳未満の方で、心臓・じん臓もしくは呼吸器の機能またはヒ

ト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に一定の障害を有する方

◆実施期間 十月三日(月)～十二月末日

※年末は医療機関の休みに注意
◆実施医療機関 島内のインフルエンザ個別接種受託医療機関(要予約)

◆個人負担金 一〇〇〇円

負担金は接種時に医療機関でお支払いください。

※生活保護世帯の方は無料。
ただし申込時に「生活保護受給証明書」が必要です。

◆(申込方法)

◆申込期間 十月三日(月)～十一月三十日(水)

◆必要な物 健康保険証・運転免許証など住所・氏名・生年月日が確認できるもの。
持参されていない場合は、予診票の発行はできません。

対象者②に該当すると思われる方は、診断書または身体障害者手帳の写しも

感染症の予防に接種を!



必要です。

◆申込先 緑保健福祉センター、倭文支所、西淡保健センター、三原保健センター、南淡福祉保健センター、南淡総合窓口センター、灘連絡所、沼島出張所
※土・日・祝日は予診票の発行はしていません。
※接種については、かかりつけ医にご相談ください。
◆問い合わせ 各保健センターまで

「いい歯の日」
口から始まる健康づくり

あなたのお口の健康度をチェックしましょう。
※当日は南淡文化展も開催中

★日時 11月5日(土)
午後1時～4時30分

★場所 南淡公民館 3階講堂

★内容 口腔検診、口腔疾患相談
だ液検査、フッ素塗布
口腔疾患展示

★主催 南あわじ市歯科医師会、
兵庫県歯科医師会、
淡路県民局、南あわじ市

★問い合わせ 健康課 ☎ 44-3004

■休日小児救急診療(県立淡路病院)

診察日	担当医師
10月2日(日)	奥 村 司 医師
10月9日(日)	坂 口 実 奈 子 医師
10月10日(月)	村 上 龍 助 医師
10月16日(日)	平 山 毅 医師
10月23日(日)	三 根 一 乗 医師
10月30日(日)	植 村 幹 二 郎 医師

※受診前に電話をおかけください(☎23-2700)

※担当医は都合により変更になることもあります

10月は「骨髄バンク推進月間」です
～一つの生命を救うために、あなたが出来ること～

白血病、再生不良性貧血、先天性免疫不全症などの血液難病は、以前は有効な治療法がなく治りにくい病気でしたが、骨髄移植により健康を取り戻せるようになりました。

しかし、骨髄移植を成功させるためには、患者さんと骨髄を提供してくれる方(ドナー)の白血球の型(HLA型)を一致させる必要があります。HLA型が一致する確率は兄弟姉妹で4人に1人、それ以外では数百人から数万人に1人とまれなため、骨髄移植を受けられない患者さんが少なくありません。

今、骨髄移植を待ち望んでいる患者さんがたくさんいます。あなたの勇気と少しの骨髄液が一人の患者を救うかもしれません。

■骨髄バンク登録受付日

毎月第1水曜日 午後1時～午後2時30分

※待ち時間を短縮するため予約をしてください。

■受付場所・お問い合わせ

洲本健康福祉事務所 ☎ 26-2068



●緑保健福祉センター
☎ 44-3009
●西淡保健センター
☎ 37-3029
●三原保健センター
☎ 43-5039
●南淡福祉保健センター
☎ 50-2122



食 季節の健康レシピ

かぼちゃのそぼろ煮 (4人分)



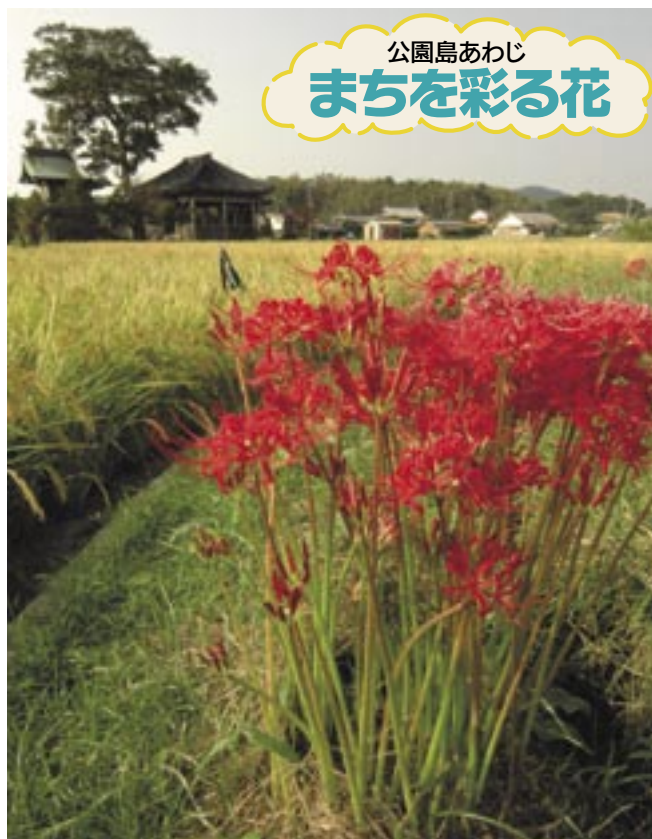
【材 料】

かぼちゃ	400g
だし汁	250cc
砂糖	小さじ2
みりん	小さじ2
薄口醤油	小さじ2
・鶏ひき肉	160g
・しょうが汁	1かけ分
・薄口醤油	小さじ1
・水溶き片栗粉	(水大さじ1：片栗粉小さじ1)

【作り方】

- ①かぼちゃはところどころ皮をむき、食べやすい大きさに切る。
- ②鍋に調味料と、かぼちゃは皮を下にして入れ、火にかけ、落し蓋をしてやわらかく煮る。
- ③かぼちゃを器に盛り、残った煮汁に鶏ひき肉を入れる。しょうが汁、薄口醤油を加え、再び煮、水溶き片栗粉でとろみをつけ、かぼちゃにかける。

(エネルギー 169kcal、塩分0.9g)



▲田んぼの畔に咲くヒガンバナ (倭文)

ヒガンバナ

秋の彼岸のころにいつせいに咲くのでこの名がついたヒガンバナは、別名マンジュシヤゲやシビトバナ、カミソリバナともいわれます。

花びらがそり返り、おしべが長く飛び出しており、茎にアルカロイドという毒を含む有毒植物としても知られています。

市内では、田んぼの畔や道端などに群生し、鮮やかな赤色がのどかな田園風景に彩りを与え、秋を感じさせます。

またデモスポは身近なスポーツとして親しまれている競技をより一層普及するために地域の方々との連携を図りながら、市民の皆さんが参加できる行事として開催します。南あわじ市で

画しています。

スポーツ芸術は、スポーツ以外に文化面でも国体に参加できるようにと、絵画・写真展を実行委員会では計画しています。

正式競技の相撲は、四十七都道府県から選手・監督約七百人、公開競技のビーチバレーは約百三十人が参加予定です。

国体には、正式競技と公開競技、デモンストレーションとしてのスポーツ行事（以下「デモスポ」）があり、南あわじ市では、正式競技の相撲、公開競技のビーチバレー・スポーツ芸術、デモスポの少年相撲・少年野球を開催します。

みんなで国体に参加しよう

国体だより 第9号

はばタン通信

企画部国体推進

364日



国体まであと・・・



▲来年、国体デモスポとして開催される「少年相撲府中大会」

は、既存の南あわじ市少年相撲府中大会と少年野球大会を国体のひとつの行事として実施することにより、みんなで国体に参加しようという意識を図ります。

このデモスポがきっかけとなり、将来の国体選手を目指すたくましい子どもたちへと成長し、またこの大会が良い思い出となるような素晴らしい大会にしたいと考えています。

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

E-mail: kouhou_toukei@city.minamiawaji.hyogo.jp